

5月20日（土）はAOSSAに全員集合！



地域交通を考えるシリーズ第7弾

ROBA2017 年定例総会記念討論会

福井公共交通ネットワークの未来を考えよう

～新幹線・並行在来線・LRTのネットワークをどうつなぐ？～

出演 ●富山大学副学長・京都大学名誉教授 中川 大 氏 ●福井大学准教授 川本 義海 氏
●福井工業大学准教授 三寺 潤 氏 ●京都大学非常勤講師・RACDA高岡 松原 光也 氏
●福井県議会議員 井ノ部 航太 氏 ●金沢・LRTと暮らしを考える会 今度 充之 氏
●NPO法人ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)会長 内田 佳次 ほか

日時: 2017年5月20日(土)13時30分開演
会場: AOSSA7階 706・707号室(福井駅東口)
入場無料

13時00分開場 17時00分終了予定

主催 NPO法人 ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)



11:00～ ROBA総会
13:30～ 地域交通を考える討論会

☆☆活動報告☆☆

4月13日 ROBA 4月例会・理事会
15日

「ローカル鉄道・地域づくり大学」との交流会
26日 福井市環境推進会議 総会

5月11日 ROBA 5月例会・理事会

☆☆今後の予定☆☆

5月20日(土)
ROBA 定例総会・車座討論会

6月8日(木)
カーフリーデー2017 第1回実行委員会
ROBA 6月例会・理事会
18日(日) さばえ環境フェア2017

7月13日(木)
カーフリーデー2017 第2回実行委員会
ROBA 7月例会・理事会

善光の一言 ②

運動部の高校生と、高齢のおじさん

格闘家会員？の善光です。

とある駅での事です。夕方のラッシュ時、列車が大きな駅に到着します。大きなバックを肩に、日焼けしたたくましい運動部の部活帰りの高校生一行が、列車のドアが開くと一目散にホームのエレベーターへ……。使っちゃダメ！……とは言いませんが、年配の方々に先を越されないように急ぎ足で向かう姿を見ていると、何か悲しくなって来ます。……エスカレーター付きの階段。雑談しながら楽しそうにエスカレーターで上下する高校生をよそに、隣の階段を速足で駆け上って行く高齢のおじさん。……近年、自ら階段を選んで利用する年配の方が多くなりました。老化は足から……と言われ、しっかり健康管理しておられる方が増えましたね。バリアフリー化は、運動部の高校生のために行う事業？？（笑）。みなさんも元気に階段を駆け上りましょう！

おかえり、おくひだ1号！

高岡の“廃鉄”会員、善光です。さて今回は2017年4月8日岐阜県神岡町で行われた「ロストライン・フェスティバル in 神岡」の話を少ししましょう。

ここでのロストライン（廃線）は2006年に廃止になった神岡鉄道（旧国鉄・神岡線）19.9km。乗客は少なく、主力の貨物扱いの廃止に伴って収益が悪化。旅客列車も廃止になってしまいました。しかし地元では鉄道施設をそのまま保存。一部区間では、人力で線路上を走るレールバイク“ガッタンゴ”の運営を開始。多くの観光客が訪れました。そして廃線から10年。検修庫にずっと保管してあった旅客気動車（ディーゼル車）を終点の奥飛騨温泉口駅までトラック陸送し、展示しようと言う事に。で、何気なくエンジン起動を試してみると、動いたのです。じゃ、レールの上を走らせていこう！と言う事に。その後、車両や路線の点検・整備を行い、この日の復活走行になりました。

当日、神岡の小さな鉱山の街には、全国から多くの方々が訪れました。そして朝9時30分、神岡鉱山前駅の検修庫から気動車・おくひだ1号が軽やかなエンジン音を響かせて出てきました！ 多くの人々に見守られる中、出発式のあと、列車は10年ぶりに汽笛を山あいの谷間の街に響かせながら奥飛騨温泉口駅にゆっくりと向かいました。沿線には多くの人々が集まり、手を振ったり写真を撮ったり。小学生以下の子供達はこの地を走る列車を見るのは初めて。年配の方は涙うるうるの人も。奥飛騨温泉口駅では、駅構内や広い駅敷地を埋める人々が、中日新聞さんが作ってくれた“おかえり・・・”の旗を振り、神岡中学の吹奏楽演奏で出迎えます。地元の飲食・グッズなどのお店も並び、完全に“お祭り”です。喜びの声、懐かしむ声などが聞かれる中、帰還式が行われました。その後は5往復の記念乗車会。各便、選ばれた満員のお客さんをのせ、おくひだ1号は走りました。車内は廃止当日のまま。ああ、懐かしい。

夕方からは、全国から多くの方々の参加のもと、日本ロストライン協議会の設立総会が行われました。総会後は衆議院議員・石破茂さんの基調講演。「見た目ほど怖い人間ではありません！」と、可愛い笑顔の第一声で始まり、地域資源としての廃線を活用した地方創生についてお話をされました。後半は事例発表。小坂鉄道、高千穂鉄道の廃線活用をされている団体の方の発表でした。やむなく鉄道が廃止された地域のいくつかは、少しでも地域や街のにぎわいのためにと、廃線敷や残された車両を活かして色々と活動をされています。最後は懇親会で、各地の廃線利用活動をされておられる方々と情報交換などで盛り上がり、再会を約束しました。

2日目はエクスカッション（探検小旅行）。レールバイクに乗って、神岡鉱山前駅まで行きます。これまで何度か乗りましたが、真っ暗トンネルあり、橋あり、良い景色あり・・・の中を進みます。レールバイクは、レールのつなぎ目で「ガッタン・ゴットン」と音を出し、俺は鉄道車両だ！と主張します。かなり楽しめます。駅では検修庫の見学をさせていただきます。こちらも、部品、修理道具、休憩室など10年前のままで、ほぼ何も手を付けてないそうです。本当に今も現役の検修庫として使われているかのようです。中で休んでいるのは、機関車と“おくひだ2号”。この2号もエンジンがかかります。「カラン・カラン・カラン・・・」旧型気動車独特のエンジン音です。私は運転席に座り、“カラ噴かし”やブレーキ扱いを試してみました。感無量です！

さて、今回のイベントは、地元民（NPO）と市役所が協働で実現させました。街は夜まで人が行き交い、飲食店はにぎわい、宿は全て満室。おくひだ1号の復活走行は、神岡の住民に元気と、まだまだ神岡もがんばれる、という勇気を与えてくれたと思います。私も一時期、神岡町の飛騨市役所で神岡鉄道の再生・活用の仕事をしておりましたので、本当に懐かしく、嬉しかったです。おくひだ1号は、このまま奥飛騨温泉口駅で公開され、秋には再び研修庫に戻り、冬ごもりに入ります・・・。



のりのりマップの活躍その3 正式版発行

林 博

今年は3月25日の「公共交通フェスタ」、福井大学の「大学生新生活支援 MM 事業」で活躍した、のりのりマップ mini 福井市版に遅れること約1ヶ月、ようやく正式版が発行の運びとなりました。昨年に引き続き同時に発行したかったのですが、改訂作業を始めたところ、鯖江市などのコミュニティバスの大規模改正、福鉄・えち鉄電車の駅ナンバリングへの対応など、もともとかなりの情報が埋め込まれている所への追加情報入力作業に手こづり、予定より大幅に遅れてしまいました。

それでも、今年も昨年以上の活躍が期待されており、ざあーっと整理してみました。(は今年から)

ふくいのにりのりマップ(6,000部)

- ・福井県バス協会主催のバスの日(9月30日)の参加者用バス情報の提供
- ・バス事業者のバス利用者へのバス情報提供・販売(えち鉄アテンダント7つ道具の一つ)
- ・ウェルカムセンターでのバス電車情報の提供・委託販売
- ・県内主要書店でのバス電車情報の提供・販売
- ・公共交通に便利なアパート情報の提供(アパート斡旋業者)
- ・宿泊者への公共交通情報の提供(ホテル2カ所、ただし現在は継続できていない) 3度目の黄色(ki-boに合わせました)



ふくいのにりのりマップ mini(10,000部+3月既発行福井市版1000部)

- ・福井県、福井市教育委員会への寄付・県内全小中学校へ公共交通の補助教材として提供(+ 福井市小学生公共交通 MM 出前講座事業の支援)
- ・福井市中学3年生全員へ、「義務教育卒業後の自立移動支援 MM 事業」
- ・福井市「転入者新生活移動支援 MM 事業」
- ・総合ターミナル「バス電車案内人事業」での情報提供アイテム
福井大学「大学新生活支援 MM 事業」(さらに他大学への展開を検討中)

ふくいのにりのりマップデータ

- ・ばすでんしゃねっと・ふくいにおけるネットワーク図(市町別バス電車ネットワークの案内図、地域時刻表のりば案内図、)
- ・福井駅西口総合交通ターミナルの路線・のりば案内板(福井市版)
- ・福井駅前大通りバス停横の案内所の路線案内板(福井市版)
- ・タウンページ「福井市便利帳」の公共交通案内図(福井市版)
- ・「ちょい旅」バスの旅マップの下図(福井市版)
「フォトオリエンテーリング」の下図(CFD2017で検討中)

みなさんも、いろいろな使い方を提案してください。

企画展

福井の私鉄

福井駅西口広場整備完成一周年記念



平成29年

4月22日(土) - 6月4日(日)

■ 観覧料 一般…100円 高校生以下・70歳以上の方…無料 ※20名以上の団体は2割引 ■ 期間中休館日: 5月10日(水)、24日(水)

福井県立歴史博物館

福井市大宮2-19-15 TEL.(0776)22-4675 <http://www.pref.fukui.jp/muse/Cul-Hist/>

■ 後援: 福井新聞社 FBC福井放送 福井テレビ FM福井 福井ケーブルテレビ マかいケーアムテレビ 丹南ケーアムテレビ 嶺南ケーアムネットワーク エラゼン鉄道株式会社 福井鉄道株式会社
■ 協力: 鉄道友の会 福井支部

●「福井の私鉄」の歩みがわかりやすく展示されています。ROBA会員は必見です。

婦人会で料理教室

ROBAの活動以外の地縁活動として婦人会に入っています。この婦人会では料理教室・夏祭りの出店・文化祭の食堂担当・地元の音楽フェスでの出店、地域の人を招待したクリスマス会、老人ホームのお手伝い、小学校の見回り活動など、他にもさまざまな活動をしています。私は休日だけの活動になりますので、主に「食」に関するものや、研修旅行等に限定して参加しています。

という事で料理教室の紹介を少しだけ…。料理教室は年2回開催しています。会長が福井市食生活改善推進員連絡協議会で受講してきたレシピを基に、3班に分かれて調理をします。参加者は20人弱がいつもの平均で、自分たちの分と公民館の主事さんや消防分署隊員さんの分を作り、お昼ご飯をみんなで食べて反省会をして終了となります。

年2回のうち1回はバイキング方式ですが、料理上手な御婦人の方々は自宅で作って持ってくるため料理の品数がとても多く、デザートを含めると20品前後がいつものパターンです。(お持ち帰り容器は必須)

福井県内各地では地域のまちづくりの一環として、地元の御婦人が中心になってお食事処をオープンさせたりしている事例がたくさんありますが、我が地区では婦人会活動から大きくする予定はありません。地域のコミュニティビジネスとして考えられますし、一時は我が地区でも！と考えたのですが、相当の覚悟が必要でしたので、実現には至りませんでした。また、近年は出店の規則等もさらに厳しくなり、消火器の常設、食中毒防止、衛生管理と、今まで以上に気を使う様になりました。

会員としては20代から80代までの約40名がメンバーになっていますが、次世代の担い手不足は否めません。それでも、みんなで得意分野を中心に役割分担をして、頑張っています。



↑↑↑ 毎回、食べきれないくらい作ります。(手作は時間がかかる…)



↑↑↑ ご家庭の味がそれぞれ違うので、味見が一番大事です。



作/漆崎 耕次

編集後記・・・編集委員より一言

内田(発行責任者)

「本年は総会後の催しとして、これまで講演会中心でしたが、本年はROBA会員が討論をしようと『車座討論会』を開催することとなりました。みなさんにおかれましては積りに積もった意見をこの場で一気に吐き出して下さい。」

林(変集長)

「めざせ日本一! 森田のコミバス! 楽しみだな!」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>